

ライブ絵本

LUMIE PARK

ルーミーパーク



各業界で活躍するプロが集り上演するライブ絵本は、物語、アニメーション、音楽、歌、舞台表現すべてがオリジナル。

本物に触れインタラクティブな体験を通して、
こどもたちの感性と心に灯る光を育むきっかけに…。



コンクール
受賞作品上演



ピアノと弦の
五重奏



舞台俳優の
朗読表現



歌手ライブ
参加者全員で合唱



参加型
ステージゲーム

実績・活用シーン

上演実績

- 明治大学アカデミーホール
- 東京都立木場公園
- 六本木ヒルズハリウッドホール
- 北区立飛鳥山公園
- 新宿区立角筈区民ホール
- 港区赤坂区民センター
- 北区北とぴあ
- ギャラクシティ 西新井文化ホール
- 外資系企業
- 学習塾
- 都内小学校
- 幼稚園など



活用シーン

- ◆ 保育園・幼稚園
- ◆ 小学校
- ◆ こども向け施設
- ◆ 教育機関
- ◆ 学習塾
- ◆ 図書館・図書室
- ◆ こども向けイベント
- ◆ 商業施設・地域フェス
- ◆ 病院・療育施設
- ◆ 親子が集まる場所・イベント



参加者の声

(一部抜粋)



小学生 母親

ライブ絵本ははじめて見ましたが、とても感動しました。キレイな絵とすてきなお話、ナレーション、演奏、歌すべてに感動しました。エンドロールでは自然と涙が出ました。また参加したいです。



幼児 母親

ストーリーも生演奏も生ナレーターも生歌も素晴らしく、感動しました!! 1才の娘も音楽に合わせて手をたたいたり夢中でさいごには心地よさに寝てしまいました。ありがとうございました!!



未就学児 母親

あたたかな 祐彩さんの作品と素敵な生演奏の掛け合い、本当に素敵でした。3作品を1度に楽しめてしまう、贅沢な時間をありがとうございます。子どもたちだけでなく大人の心にも響く、大切なことを教えてくれるひと時でした。



幼児 父親

まわりの子どもたちの反応も相まってた駄絵本を読むのとは違う感動を味わえました!!
ライブ絵本を観てから、パン屋さんの前を通るとコロナを探してしまうし、時間があつという間だなと思うと「かいとうあつというま」を思い出します☑️日常に小さなわくわくをありがとうございました!



保育・教育従事者

初めての体験でしたが、完成度が高く、素晴らしい内容でした。特に子供達の心をつかむのが早く、一体感を持った盛り上がりとなり、全員で合唱した時が最高に感度しました!



小学生 父親

3部ともとても面白く、生演奏に素晴らしいナレーションや歌、感動して涙が出ました! また参加したいです!



大学生

物語の内容自体は、中高生のようなこれから自分の人生を決めていく世代にも刺さるものだと思います。特に「コロネのおしりはどっち?」では、最終的にコロネが自分でおしりの向きを決めていいんだということに気づきます。これはまさに自分の生き方は自分で決めていいんだということにつながると思い、それは中高生が自分自身で気づきにくいことだと思います。ライブ絵本はそのような、当たり前ではあるけど自分では気づきにくいことを教えてくれる場だと感じました。



中学生

幼児向け絵本として楽しめるような内容が取り上げられていたけれど、中学生でも視点を変えたらストーリーが楽しめる。そんな公演だったと思います。
生演奏も素敵で、語り手さんもそれぞれの話で個性溢れて、映像も絵本というページだけでは楽しめない動き、目と耳どちらでも楽しめました。

- 子供たちと一つの作品を作り上げていくような舞台で大人の人でもキラキラに楽しめました。
- 子どもたちの感情が動かされる体験だと感じた。
- 子どもを真ん中にした子どもたちの心に響くメッセージがとても素敵でした。
- 素晴らしかったです!!子供も大人も心にジーンとくる内容と歌でとても良かったです。またみたいです!!
- 幼稚園でも、「コロネのおしりはどっち?」をいつも読んでいます。そんな絵本が音楽に合わさると、こんなにも世界観にはいりこめてすてきでした、きらきらのハレとアメのお話も、早く子どもたちに読みたいなあと思いました。
- 劇を通して、改めて絵本の世界観を感じ、感動しました。ありがとうございます!!
- とても楽しいこうえんでした。キラキラも最高でした。すてきなうたと絵本であたかいか気持ちになりました
- 生演奏、映像、ナレーション、パントマイム、ゲーム、タップダンス 大人も子供もひきつける魅力的な世界でした
- ライブ絵本というものを初めて見ました。まるで絵本の中に入り聞いている子も体験し、みんなが一緒に楽しめるものだと思います。
- こうしなればいけない、これが正しいのではなく、子どもが考えて感じられる 自分に向きあって考えられることは、素晴らしいと感じました。
ライブ絵本だから楽しみながら自然に世界に入っていける、とても素晴らしい時間を過ごせました。
- 0才、1才の娘たちととても楽しそうにすごせました。ありがとうございました。
- 息子がラーラー♪と歌っている姿に感動しました。大人も子供と一緒に楽しめる公演でした!
- 中学三年生ですが、とても楽しかったです。大人も子供も恥ずかしくなく歌って楽しめる素敵な場所だと思います。ぜひまた行きたいなと思いました。
- 娘も私もとても楽しめました!全部素敵なお話でした!ありがとうございました!
- 読み手の方の声のトーン、物語の長さが子供にはちょうど良かったようで、家に帰ってからも話で盛り上がりました!幅広い年齢層のお客様がご参加されていたことも、ある意味ちょうど良かったと思います!
- 子供達を飽きさせない工夫が随所に見られ素敵なイベントでした。絵本のストーリーも生演奏の臨場感も素晴らしい

ご依頼者様の声

(一部抜粋)



麗澤幼稚園

子どもたちの想像力や集中力が引き出され、保護者や先生方からも「心に残る時間だった」との声

今回の芸術鑑賞会では、子どもたちが物語の世界をより身近に感じ、想像力や感性を豊かに育む機会にしたと考え、ライブ絵本を依頼しました。

父母の会会員の一人が、以前別の機会にライブ絵本を観覧し、「子どもだけでなく大人も引き込まれる素晴らしい内容だった」と強く印象に残っていたことから、ぜひ本園の子どもたちにも体験させたいという思いで今回の依頼に至りました。

当日は、絵本の読み聞かせに音や動きが加わることで、子どもたちは最初から最後まで物語の世界に引き込まれ、目を輝かせながら鑑賞していました。

楽しい場面では自然と笑い声があがり、物語に合わせて素直な感情表現が見られました。また、語りかけに反応して声を出したり、身を乗り出して鑑賞する姿も多く、最後まで高い集中力で楽しんでいる様子が印象的でした。

保護者や教職員も子どもたちと一緒に物語の世界に引き込まれ、自然と笑顔になったり、静かに聴き入る姿が多く見られました。

絵本の持つ温かさに、語りや音、表現が加わることで、普段の読み聞かせとは違う深い魅力を感じたという声が聞かれました。

上演後には、「子どもたちがあれほど集中して見ている姿に感動した」「絵本の新しい楽しみ方を知ることができた」といった感想が寄せられました。

また、普段の読み聞かせとは一味違う表現に、子どもたちの想像力や集中力がより一層引き出されたと感じました。保護者や先生方からも「心に残る時間だった」との声が多く聞かれ、大変有意義な芸術鑑賞会となりました。



足立区立江北小学校
創立150周年記念事業実行委員会
実行委員長 齋藤 様

大変素晴らしく感動と感謝でいっぱい

周年記念行事のひとつとして児童に特別な体験をして貰いたいと考え、ご依頼致しました。

物語の内容、弦楽の生演奏、ナレーション、歌、どれも大変素晴らしく想像以上に良い公演をして頂き感動と感謝でいっぱいでした。

授業時間調整の関係で1～4年生(約500名)での鑑賞となりましたが、年齢差があるので飽きずに鑑賞してくれるか心配もありましたが、

上映中は作品に見入り、作者様との交流の時間では元気に発言したり感想も述べてくれました。

終了後、体育館より退場する際は作者出演者の皆さんと挨拶を交わしたり喜んでくれたと確信しております。

校長を始め鑑賞した学年の教職員、保護者役員など初めて体験された方が殆どでしたが、想像以上に壮大な感じで公演される内容であったと感動して頂き好評を頂きました。



ギャラクシティ 様

子どもも大人もあたたかい気持ちになるのがライブ絵本

祐彩さんの絵本は「自分も他人も大切にすることが含まれていて、子どもにも大人にも感じて欲しい内容でとても素敵な取り組みです！

全体の統一感があり1つの劇を観ているような感じで、アンケートでも1歳7か月の子どもが歌っていたのをみて保護者が感動したという感想もありました！子どもも大人もあたたかい気持ちになるのがライブ絵本だと思います。

非常に没入感の高い公演で、絵本の世界に引き込まれた

昨年のライブ絵本公演が好評だったため、依頼させていただきました。

非常に没入感の高い公演で、絵本の世界に引き込まれました。

子供たちとの掛け合いの場面では、大きな声で積極的に参加する子が多く、楽しんでいただけたと感じています。



足立区立中央図書館
読書活動推進係 O 様

ライブ絵本の内容

- ・時間：1 上演 45 分～60 分程度
- ・内容：音楽、映像、朗読表現により絵本ライブ/こども参加型のゲームや生演奏にあわせた合唱/歌手の主題歌ライブ/キャラクター
- ・会場条件：マイク/プロジェクター/スクリーン/音源が流せる音響機器/電源等



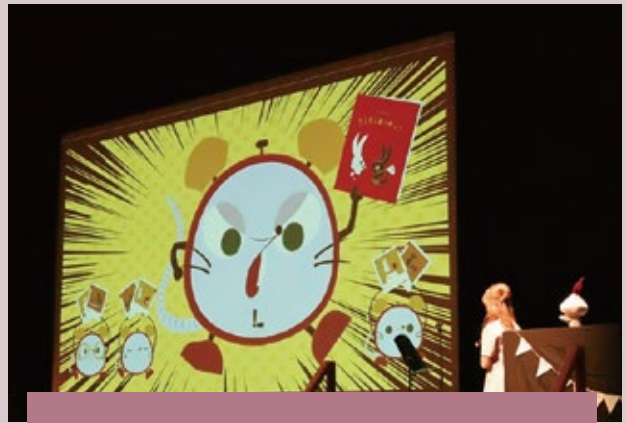
歌手とキャラクターがこどもたちと一緒にライブ絵本の物語を冒険



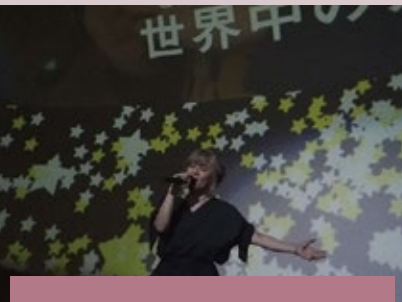
舞台俳優が物語にあわせて七変化。こどもたちを物語の主人公へと誘います



本物の音楽をからだ全身で感じながら、こどもたちの心に触れます



こどもたちがクイズを解いて仲間を助ける白熱のリアルゲーム



物語の続きが書かれた主題歌を歌手がライブ披露



生演奏に合わせて歌手とこどもたちの合唱とコール & レスポンス



フィナーレの後は演者とこどもたちの心が一体になります

主催者プロフィール

ライブ絵本作家 祐彩 (ゆうせい)

2010年、長男が2歳のとき。

私は、それまで勤めていた会社を辞め、「この子の幸せを最優先に生きる」という決断をしました。

その選択は、同時にひとつの問いを私に投げかけました。

——子どもたちが、自分自身を信じて生きていくために、大人は何ができるのだろうか。

その問いを胸に、私は子どもたちと向き合う活動を始めました。



学校、児童養護施設、母子生活支援施設など、さまざまな場所で出会った子どもたち。

彼らは皆、まぶしい笑顔を見せてくれる一方で、

言葉にできない不安や、誰にも見せていない寂しさを抱えていることも少なくありませんでした。

それでも私は、確信していました。

どの子の中にも、その子だけの可能性の種が確かに息づいているということ。

では、その種がのびのびと育つために、何が必要なのか。

探し続けた末にたどり着いた答えが、「自分の気持ちを表現し、デザインする力」と「相手の気持ちを想像する力」でした。



この二つを、教えるのではなく、子どもたち自身が“体感として受け取れる場”をつくりたい。

その想いから、2013年に生まれたのが「ライブ絵本ルーミーパーク」です。

ライブ絵本は、オリジナル絵本のアニメーションに、音楽・舞台朗読・歌が重なり合う、五感で味わう体感型の舞台作品です。

客席と舞台の境界は舞台が進む中で消え、子どもたちは観る時間から、物語へ参加する時間へと変わっていきます。

合唱で声を重ね、物語の登場人物を全力で応援し、助ける子どもたち。

その姿からあふれ出すエネルギーは、親や大人の私たちの心までも揺さぶります。

ライブ絵本を通して、子どもたちに届けたいのは、特別なメッセージではありません。

「私はここにいていい」

「自分の気持ちを表しても大丈夫」

「僕の人生は、僕が主人公なんだ」

そう実感できる、ほんの小さな“きっかけ”です。

この舞台が、子どもたちが自分の中にある力や可能性を信じて一歩踏み出すための、

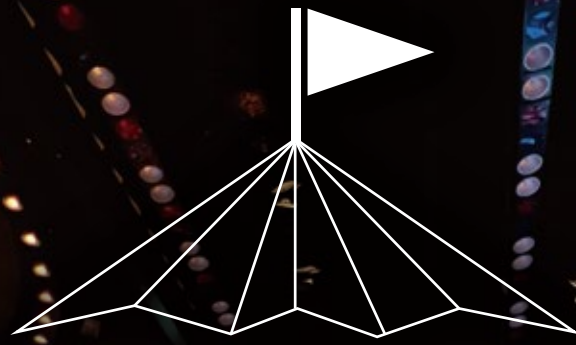
そっと背中を押すコンパスのような存在になれば——

そう願っています。

ライブ絵本ルーミーパーク
公式 WEB



一人ひとりが主人公になれる
「体感型音楽絵本ショー」



ライブ絵本
LUMIE PARK
ルーミーパーク



親子で体感し心を育む
EQ エデュケーションナル文化芸術
エンターテイメントショー

3 つ の 物 語

上演作品

01

ライブ絵本オリジナル作品

『ハレとアメの
きらきらあつめっこ』

+ 主題歌ライブ



上演作品

02

『かいとう
あつというま』

第10回フジテレビ KIDS
be 絵本大賞 大賞作品
(韓国・中国翻訳)



上演作品

03

『コロネの
おしりはどっち?』
(全国学校図書館協議会選定図書)

第8回絵本出版賞
最優秀賞受賞作品
(台湾・韓国翻訳)

